

# 活躍人訪問



▲アームレスリングはノンプロでも世界を目指せるまれなスポーツ。アームレスリングを通して生き様を変えてほしい

闘腕川上塾 塾長 川上 幸司 さん

■ニュースで見た大会がきっかけ  
闘腕川上塾は、福島県アームレスリング連盟加盟のジムです。私が、アームレスリングを始め、アームレスリング大会が行われた、第1回大会のニュースを見たまま目にしたことでした。昔から腕相撲に自信があった私は、「こんな大会があるのか!」と興味をひかれました。すぐさま放送局に電話して、大会の事務局とアポを取りました(笑)

始めてすぐに、県のチャンピオンとの腕試しの機会を頂きました。もちろんただの腕相撲とは違うという気持ちはあったのですが、そのレベルの違いに驚かされ、その日は悔しくて眠れませんでした。それからというもの、アームレスリングにのめり込み、県で優勝し、東北3位、全国ベスト8まで行くことができました。

■世界に通用するアームレスラーを育てたい  
現在私は現役を退き、ジムを立ち上げ、15年間指導に当たっています。現在約15人の塾生がいます。

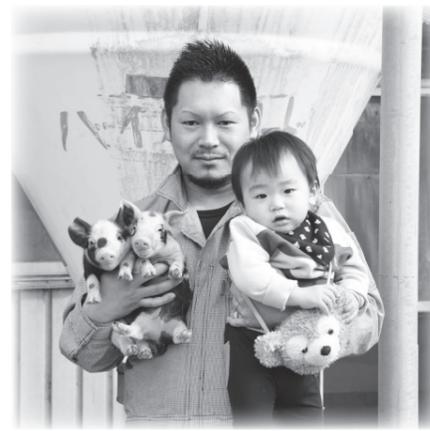
11月に行われた全国大会には、うちの長谷川が出場し、5位入賞することができました。これからの夢は、全日本で全員入賞し、世界トップレベルの人材を育てていくことですね。

■アームレスリングとは  
アームレスリングとは単純なようで奥が深いスポーツです。アームレスリングは世界最短期間の一瞬を通して、人生の生き様を変えてほしいと思います。

# 本宮市の皆さんを紹介するページ みんなのひろば

今月の人  
伊藤 徳芳さん  
NORIYOSHI ITO  
(本宮字蛇ノ鼻)

趣味：  
水上オートバイやボートに乗って仲間と楽しむこと。  
最近ハマっていること：  
ファッション・インテリア



## 私の随想録

「豚の命を頂いて生きてきた」  
私は4年前から、家業である養豚の仕事に継ぎました。当農場は日本一と称される平田牧場の提携農場として、約1,500頭飼育、ブランド豚である「平牧三元豚」の一貫経営をしております。昔は仕事を継ぐなんて全く考えておらず、当時はもったかっこいい業界で起業して、六本木ヒルズに住んでフェラーリに乗るんだ、という夢を描いた時期もありました。

私は幼少時から養豚場の中で育ち、両親の仕事ぶりもよく見てきました。豚には愛着があり、好きな動物でしたが、周りの友達からは、「汚い」「臭い」と言われたこともあり、休みの日も、子どもにこんな思いをさせるこの仕事は本当に良い仕事なのかという疑問が、私の根底にありました。

それから色々な人と出会い、一つの事に気づきました。それは、生まれた時から豚の命を頂いて生きてきたということでした。両親が養豚で苦労しながらここまで育ててくれたのだから、本気でやらなくてはと思いついたのです。

決めてしまえば、全ては動き始め、そして必要なのは勇気ではなく覚悟。才能や環境うんぬんの前に、まず本気さ、真剣さで負けては話にならない。何でもそうだと思います。本気でやらないやつに未来はない。「NO FUTURE」と常に自分自身に言い聞かせながら日々、完全燃焼して養豚という仕事、命に密着した仕事に関わる中で、食育などを通して小さい子どもたちにも命の大切さを伝えていかなくてはならない。

最後に、憧れられる養豚業、そして、子どもたち誰もが目指す業界を創造していかなくてはなりません。課題は沢山ありますが、なせば成ると私は確信しています。

来月は、石川昌利さん(白岩字塩ノ崎)の予定です。

FM Mot.Com 秘情報

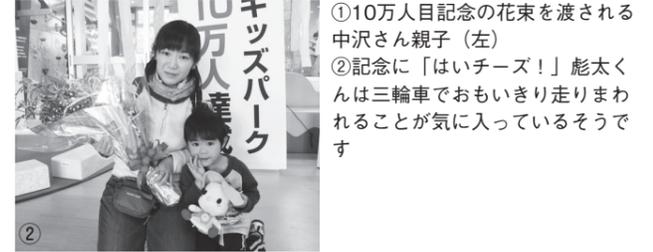
あの声は、私です...

《パーソナリティ紹介》

- ◆本名： 本田 明久
- ◆出身： 郡山市
- ◆趣味： ギターを弾く・音楽鑑賞・美術館巡り

◆担当番組： ふぐすまより愛をこめて (毎週月曜日 午後1時30分) (再放送毎週金曜日 午後7時30分)

◆リスナーに一言： 来日アーティストを中心に特集しています。洋楽アーティストのライブに行く方はぜひチェックしてみてください!!



①10万人目記念の花束を渡される中沢さん親子(左)  
②記念に「はいチーズ!」彪太くんは三輪車でおもいきり走りまわることが気に入っているそうです

## こどものひろば

スマイルキッズパーク

11月4日、屋内あそび場「スマイルキッズパーク」が来場者数10万人を突破しました。記念すべき10万人目となったのは、市内に住む中沢彪太(ひょうた)くん(3歳)・理恵子さん親子。  
ファンファーレが鳴る中、高松市長がお出迎えをし、親子・市長の3人でくす玉を割り、10万人来場記念を祝いました。市長からは、花束と記念品としてまゆみちゃんのぬいぐるみが手渡されました。

スマイルキッズパークは、12月25日には記念樹の杜・屋外あそび場がオープン予定でもあり、ますます利用される施設になるため努力していきます!

◆問い合わせ先  
えぼか  
☎63-2780



▲屋内あそび場として2年前に誕生しました